

概要版  
Digest

# 第8次

2022-2029

令和4年度—令和11年度

# 足利市

The 8th General Plan of Ashikaga City

# 総合計画

誇り高く <sup>ひと</sup>仁を育み  
挑戦し続けるまち足利

～次代の子どもたちに、今の私たちがつなぐ未来～

足利市

# 「誇り高く 仁を育み 挑戦し続けるまち足利」 の実現に向けて



足利市は、大正10(1921)年1月1日に市制を施行し、令和3(2021)年に100周年を迎えました。この第8次足利市総合計画は、令和4(2022)年度から8年間を計画期間としており、次なる100年の新たな一歩となる計画です。

本市には先人から脈々と受け継がれてきた歴史と文化、産業があります。渡良瀬川の清流や緑豊かな山並みなど、美しい自然にあふれています。これら長い歴史の中で育まれてきた「足利らしさ」の上に、新たな価値を創造し、次代を担う子どもたちに引き継いでいく必要があります。

また、急速に進行する人口減少に加え、新型コロナウイルス感染症の感染拡大や大規模災害への対応、デジタル化やグローバル化の進展など、市民生活を取り巻く環境は目まぐるしく変化し、課題は山積しています。

そこで、市民の皆さまと課題や目標を共有し、新たな時代を共に切り拓き、本市の進むべき道筋を照らすための指針として、本計画を策定しました。

将来都市像には「誇り高く 仁を育み 挑戦し続けるまち足利」を掲げました。これには、市民の皆さまが足利に誇りを持ち、人を思いやる「仁」の心を大切に、互いに助け合い、次代を担う人材を皆で育てていく、そういった思いを込めています。そして、このまちであれば、子どもも、若者も、高齢者も、自分のやりたいことや目標に挑戦できる、そんなまちを目指していきます。そのために、我々もあらゆることに果敢にチャレンジし、この計画を推進してまいります。

この素晴らしい足利を心から愛する一人として、また未来に責任を負う世代の一人として、市民の皆さまと共に、多くの英知と創造性を市政に反映させ、「誇れるふるさと足利」を築き上げてまいります。

令和4(2022)年3月

足利市長  
**早川尚秀**

## 総合計画の構成と期間



### 基本構想

本市のまちづくりの基本理念、目指すべき将来都市像とそれを達成するための施策の方向性を示すものです。



### 基本計画

将来都市像を実現するための施策の基本方針を示すもので、重点プログラムと分野別計画に分かれています。



### 実施計画

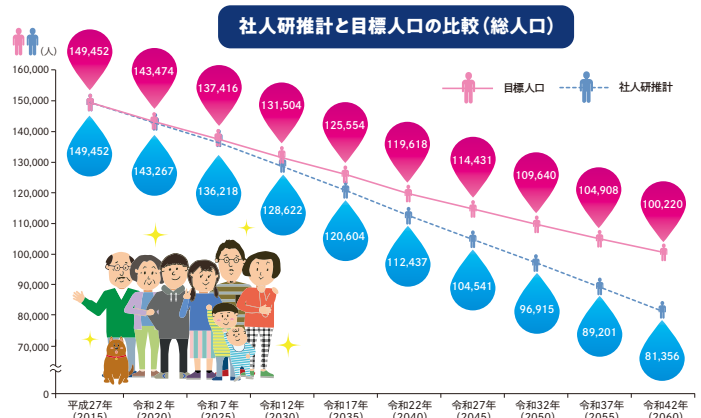
施策の基本方針に基づき実施される具体的な事業を示すもので、期間を2年間とし、毎年度、見直しを行います。



## 人口の将来展望

国立社会保障・人口問題研究所の推計では、本市の令和42(2060)年の人口は、81,356人とされ、平成27(2015)年の149,452人から、68,096人減少すると見込まれています。

その中で、目指す将来の方向を踏まえ、各種施策の効果を着実に反映させることで、令和42(2060)年に100,000人の人口を確保します。



**重点プログラム** 特に重点的に、戦略的に取り組むべき施策を分野横断的に抽出し、目的別にまとめたものです。

重点プログラム  
PROJECT 1

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



# 安全な社会・安心な生活 実現プロジェクト



新型コロナウイルスなどの感染症や大規模な地震、風水害、火災などの災害、さらには、交通事故、各種犯罪など、市民の安全・安心な生活を脅かす様々な危険性から、市民の生命、財産を守り、誰もが安心して暮らせるまちをつくれます。

## 1 感染症予防とまん延防止

新感染症等が発生した場合、関係機関などと連携し、検査や予防接種等を実施するとともに、感染まん延防止に向けた正確な情報発信、自発的な予防対策のための正しい知識の普及等を図ります。

## 2 災害に強いまちづくり

災害から市民の生命と財産を守るため、消防団や自主防災会、事業者と連携し、地域防災力向上と危機管理体制強化を推進するほか、災害に強い都市基盤を整備します。

## 3 交通安全、防犯環境の整備

地域の安全・安心を確保するため、警察や防犯協会をはじめとする関係機関・団体と連携した交通安全対策や防犯対策を推進するとともに、空家対策や消費者教育を推進し、交通事故や犯罪を未然に防ぐ環境を整備します。

重点プログラム  
PROJECT 2

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



# 子どもの笑顔あふれる 次世代育成プロジェクト

安心して結婚、出産、子育てができる環境をつくり、切れ目のない子育て支援を充実させるとともに、小・中学校での教育環境の充実、学力向上を図り、未来を担う子どもたちがのびのびと育つまちづくりを進めます。



## 1 結婚・出産へのサポート体制の充実

相談窓口である「とちぎ結婚支援センター足利」を充実させるなど、出会いの機会の提供に努めるとともに、妊娠を希望する方への支援や、安心して妊娠・出産・産後の育児ができるよう、支援体制を充実させます。

## 2 子育てしやすい環境づくり

親子が健やかに暮らせるよう、健康の保持増進を図るとともに、子育てに関する相談体制や経済的支援、環境づくりを充実させ、子どもたちの健全な育成を支援します。

## 3 自ら学ぶ力や豊かな心を育む教育の充実

子どもたちの自ら学び、自ら考える力を育み、学力向上に努めるとともに、自然体験や読書活動の推進などにより、豊かな人間性や社会性を育みます。







# 活力みなぎる産業力 向上プロジェクト

産業力を向上させるため、産業団地の開発及び企業の誘致を進めるとともに、足利で夢を叶える創業支援や多様な働き方の促進、農林業の新たな担い手確保、先端技術の導入支援など、活力みなぎるまちをつくります。



## 1 新たな産業団地の開発と企業誘致の推進

(仮称)あがた駅北産業団地の造成を進めるとともに、新たな産業系用地の開発に取り組みます。また、関係機関と連携し、民間未利用地を活用して市内外から企業の誘致を推進します。

## 2 創業・就労・就農支援

創業希望者や就業・就農希望者に対する支援を進めます。また、キャリアアップや女性の活躍を支援し、足利で叶える夢を応援します。

## 3 産業の成長支援

技術的支援や相談対応のほか、先端技術の導入を図るなど、生産性の向上や経営の安定化を推進します。

## 4 地場産品のブランド化、販路の拡大

工業製品や農産物などの地場産品に関する国内外の展示会への出店や情報発信などを支援するとともに、ブランド化を進め、販路の拡大を推進します。また、国内、海外との交流を進めます。



# 選ばれるまち魅力創出 プロジェクト

歴史や文化など、本市の豊富な地域資源を磨き上げ、その魅力を国内外に広く発信するとともに、市民が郷土を誇りに思う気持ちを醸成し、訪れたい、住みたい、住み続けたいと思われるまちをつくります。



## 1 効果的な情報発信とシビックプライドの醸成

本市の魅力を様々な媒体を活用し、効果的な情報発信を行うとともに、本市ゆかりの方々と連携し、ブランドイメージの向上に取り組みます。

## 2 移住・定住の促進と関係人口の創出

若者の視点やアイデアを活かしたまちづくり活動を支援するなど、本市の地域活動に関わりたい人々を積極的に受け入れて関係人口の増加を図ります。さらには移住希望者へのきめ細やかな対応や継続的なサポートで移住・定住の促進を図ります。



## 3 足利ならではの魅力創出による観光誘客

足利ならではの観光資源を磨き上げ、その魅力を国内外に発信するとともに、着地型観光やマイクロツーリズムなど、観光需要に合わせた事業を展開し、観光客の満足度向上につなげます。



## 4 歴史と文化を活用したまちづくり

史跡足利学校をはじめとした豊富な文化財や、歴史薫る景観を活かしてまちの魅力を高めます。



# 未来につなぐ幸せ実感プロジェクト

持続可能な社会を未来につなぐため、環境問題に取り組むとともに、快適で便利な都市基盤の整備や、健全な都市経営を図り、子どもからお年寄りまで、誰もが生きがいを持って、いきいきと暮らし、幸せを実感できるまちをつくります。



## 1 持続可能な社会の構築

再生可能エネルギーや省エネルギーを推進し、脱炭素社会の構築に取り組むとともに、本市の美しい自然や生物多様性の保全、循環型社会の形成を進め、持続可能な社会の構築を目指します。



## 2 快適な都市基盤の整備

スマートインターチェンジの設置による広域道路網の強化や生活路線バスの利便性向上などによる公共交通網の充実を図ります。また、歩きたくなるまちなかの形成や河川緑地のオープン化などの居心地が良く、快適で潤いのある空間を創出します。



## 3 誰もが生きがいをもっていきいきと暮らせる支援

生涯を通じて心身ともに健康でいきいきと暮らせるよう、介護予防や健康づくりを推進します。また、ライフステージに応じた学習やスポーツの機会を提供するとともに、市民や地域の活動を支援し、誰もが生きがいを持って活躍できる社会を築きます。



## 4 持続可能な行財政運営

安定的な歳入の確保に努め、財政基盤の強化を図るとともに、公共施設等の適正な配置や民間のノウハウを活用した施設の有効活用を図るなど、健全で安定した財政運営を図ります。また、先進的なデジタル技術を活用して、行政事務の効率化を推進します。

## チャレンジの視点

あらゆる施策や事業を立案するにあたり、特に重視する4つの視点です。

まちの活力を維持するためには、若い世代の活躍が欠かせません。こうした若い世代の定住や、地方志向における移住の促進に向けて、若者が足利で夢に挑戦し、叶え、活躍できるよう、あらゆる分野で支援を行います。



CHALLENGE



若者の夢  
応援チャレンジ

CHALLENGE



足力の強みで  
魅力倍増チャレンジ

CHALLENGE



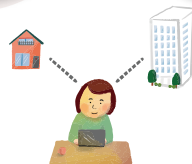
デジタル技術で  
暮らし向上チャレンジ

CHALLENGE



世界とつながる  
国際化チャレンジ

デジタル技術の進展は、様々な社会課題の解決につながるものと期待されています。その動きは、新型コロナウイルス感染症の影響により、加速度を増しています。こうした技術の活用により、企業活動や市民生活、新たな日常への対応など、あらゆる分野での生産性、利便性を高めていきます。



本市には豊かな自然と深い歴史があり、薫り高い文化が根付いています。そのほか人や食、製造品、観光施設など、誇るべきものがたくさんあります。本市のあらゆる強みを伸ばし、活かし、発信することで、まちの発展につなげます。



世界経済の動向は、国境を越えて地球規模で展開されています。また、ICTの進展により、社会的、文化的交流もグローバル化が進んでいます。本市においても持続的な発展のため、経済交流や多文化共生など、あらゆる分野で海外を視野に入れていきます。

## 将来都市像

# 誇り高く <sup>ひと</sup>仁を育み 挑戦し続けるまち足利

～次代の子どもたちに、今の私たちがつなぐ未来～

令和3(2021)年1月1日、足利市は市制施行100周年を迎えました。

足利市には、先人から脈々と受け継がれてきた歴史と文化、産業があり、美しい自然が残されています。

また、自ら進んで困難に立ち向かう「進取の精神」と、足利学校のあるまちとして、孔子の教えの中心である人を思いやり、いつくしむ「仁」の心を大切にしてきました。

私たちは、これらの長い歴史の中で育まれてきた「足利らしさ」を、新しい技術や考え方や掛け合わせ、新たな価値を生み出しながら、次代を担う子どもたちに引き継いでいく必要があります。

そのために、足利への郷土愛と誇りを高め、あらゆる主体が、このまちのために互いに思いやり、力を合わせ、助け合いながらまちづくりを進めることが重要です。

次の100年も希望に満ちた未来を描くため、常に挑戦し続けるまちを目指します。



## 計画の体系図





## 分野別計画 行政の分野や組織に合わせて施策を体系的にまとめたものです。

### 1 教育・文化

市民一人ひとりが自ら学び、豊かな心を育みながら、歴史に包まれ文化の薫りあふれるまちをつくります。



### 2 産業・観光

先人が積み重ねてきた知恵、技術、地域資源を継承するとともに、新たな時代に向けて創造的で魅力と活力に満ちたまちをつくります。

### 3 健康・福祉

地域共生社会を実現することにより、お互いに支え合い、健康で幸せに暮らせるまちをつくります。



### 4 都市基盤

地域資源を活かしながら、災害に強い都市基盤を整備することで、快適で安全なまちをつくります。

### 5 環境・安全

環境問題への意識を高めるとともに、消防力の充実強化と、防災・減災対策に取り組み、環境にやさしい安全・安心なまちをつくります。



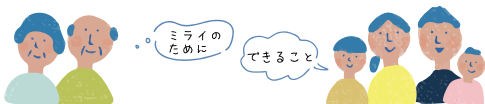
### 6 都市経営

市民の力を活かした新しいまちづくりを推進するとともに、徹底した行財政改革によって、持続可能なまちをつくります。

## SDGsの推進

SDGsは平成27(2015)年の国連サミットで採択された国際社会全体の開発目標で、令和12(2030)年を達成期限として、17の目標が設定されています。

本総合計画において、本市のまちづくりとSDGsの関わりをアイコンで表記して分かりやすく示し、一体的に推進していきます。



## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



# 総合計画策定にあたり、 たくさんの方からご意見をいただきました

## まちづくりワークショップ

高校生から年配の方まで幅広い世代が参加し、まちづくりに対する熱い思いを話し合いました。



## まちづくりパネル展

市役所や商業施設で、本市の課題や取り組みなどをパネルにして展示し、直接ご意見をいただきました。



## 市民検討委員会、まちづくり推進会議

まちづくりの基本的方針や具体的な施策について、熱心なご議論をいただきました。



## まちづくり市民アンケート

無作為抽出の市民3,000人にアンケート票をお送りし、1,232人の方からご意見をいただきました。

## パブリック・コメント

まとまった原案に対し、幅広くご意見、ご提言を募集し、13件のご意見をいただきました。



市の木  
イチョウ



市の花  
フジ



市の鳥  
カルガモ

発行 足利市  
編集 総合政策部 総合政策課  
〒326-8601 栃木県足利市本城三丁目2145  
TEL : 0284-20-2103  
E-mail : sougou@city.ashikaga.lg.jp  
URL : <https://www.city.ashikaga.tochigi.jp/>

第8次足利市総合計画本編は市ホームページから  
ご覧いただけます

第8次足利市総合計画

検索

